

地域脱炭素化に向けたカーボンクレジットの取扱い拡大について ～住友商事東北株式会社様との地域脱炭素化に向けた連携協定による取組み～

東邦銀行（頭取 佐藤 稔）は、2024年2月に住友商事東北株式会社様（取締役社長執行役員 遠藤 圭弥、以下「住友商事東北」）と締結した「地域脱炭素化に関する連携協定」（以下、「本連携」）をもとに、カーボンクレジット（※1）の1つである「Jブルークレジット®」（※2）の取扱いを開始しましたのでお知らせいたします。

当行では、2023年11月より「Jクレジット」（※3）の取扱いを開始し、お客さまの脱炭素経営のご支援を行っておりますが、新たに地球温暖化防止対策と海洋生態系の保全に繋がる「Jブルークレジット®」の取扱いを追加いたします。

当行及び住友商事東北は地域の脱炭素への取組みを重要な課題の一つと捉えており、相互の知見やソリューションを有効に活用し、地域の脱炭素により、地域社会全体の持続的な発展に寄与することを目的として、本連携が実現しました。住友商事東北は総合商社である住友商事グループの幅広いネットワークや、社会貢献活動で培った知見・ノウハウを有しております。

今後も当行は、カーボンニュートラルの実現、地域・お客さまの持続的な成長に向けて取組んでまいります。

1. カーボンクレジット分野に関する提供サービス

種類	創出由来	サービス内容
Jブルークレジット® 【追加】	藻場の再生や養殖等により生み出された、海藻等植物による温室効果ガス吸収量	売買取引成約に向けた支援 (販売仲介業務)
Jクレジット	森林管理による温室効果ガス吸収量 省エネルギー設備、再生可能エネルギーの利用による温室効果ガス排出削減量	創出支援 (提携企業紹介業務) 売買取引成約に向けた支援 (提携企業紹介業務)

2. 提携会社の概要

会社名	住友商事東北株式会社
所在地	宮城県仙台市青葉区中央4丁目10番3号
代表者	取締役社長執行役員 遠藤 圭弥
事業内容	金属、機電、エネルギー、農水産、化学品、建築資材、他
設立	2003年4月1日

※1 温室効果ガスの排出削減量や吸収量をクレジット（環境価値）として売買する仕組み。

※2 国土交通大臣認可の技術研究組合である「ジャパンプルーエコノミー技術研究組合」が独立した第三者委員会による審査・認証を経て発行・管理するボランタリークレジット（※4）。購入により、温室効果ガス削減活動のPRによる企業価値の向上や、創出先への環境保全の取組み支援に貢献。

※3 国が認証するカーボンクレジット。

※4 各国・地域における規制や制度に必ずしも基づかない、企業の自主的な活用が前提で運営されているカーボンクレジット。

3. 関連するSDGs

 <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p>	 <p>11 住み続けられるまちづくりを</p>	 <p>13 気候変動に具体的な対策を</p>	 <p>14 海の豊かさをまもろう</p>	 <p>17 パートナーシップで目標を達成しよう</p>	<p>東邦銀行グループでは、『とうほうSDGs宣言』を制定し、グループ全体で地域経済の活性化や社会的課題の解決に向けた取組みを通して“地域社会に貢献する会社へ”を目指しています。</p>
--	---	--	--	---	---

東邦銀行